

私学助成署名推進ニュース

全国私学助成をすすめる会
(事務局：全国私立学校教職員組合)
No.13 2022年10月13日(木)

2022年度 私学助成署名運動を旺盛に展開しよう!! 「勝負の秋」の決意をもって主体者を広げ、県当局・議員への訴えを強めよう!!

概算要求が発表されて1か月以上が経過しました。各県においても予算編成期に入ります。まだ折り返し点を回ったばかりの「私学の無償化」。2021年度の私立高校授業料全国平均額と年収590万円未満世帯へ「授業料分」と限定されて支給される加算支給額上限39万6000円との差は約4万5000円まで拡大しています。年収590万円の崖解消の課題も11県で抱えたままです。議員、自治体当局との要請、懇談をすすめ攻勢的運動を展開しよう。

埼玉：父母の参加で紹介議員を全会派9名まで広げる

埼玉私学助成をすすめる会では、請願署名を何とか審議させ採択させるために、「最少人数でもできることから」をスローガンに、8月24～26・30の4日間、国会議員訪問・要請にとりくみました。元文部科学大臣の柴山昌彦議員へは、議員会館事務所のみでなく地元の事務所も訪問し、要請日のアポイントを確保しました。訪問当日、参加した父母が議員の選挙区に住んでいる旨を伝えた途端、声のトーンが変わるほど対応が変化したそうです。こうしたとりくみで、昨年は7名だった紹介議員が今年は9名の応諾を確保するまで前進しています。

各県・各ブロックの衆：文部科学委員と参：文教科学委員の国会議員は必ず訪問懇談を

国会情勢は、国葬、旧統一教会問題での追及を回避するために、法案提出を控えるという情報も出ています。軍事予算、物価高騰への対策が表舞台に上がる中、就学支援金、私学助成予算は後景に追いやられる危険があります。国会議員に私学の学費問題は、まだ終わりを迎えていないこと、「私学の無償化」は道半ばであること、私学教員が「逃げる」状況の教育労働条件であることを強く訴えることが、この秋の重点となります。下は、10/3付の衆議院文部科学委員と参議院文教科学委員の一覧表です。各県、各ブロックでアポイントを取って10月に要請に回りましょう。

衆議院：文部科学委員 国会議員

参議院：文教科学委員 国会議員

役職	氏名	ふりがな	会派	選挙区
委員長	宮内 秀樹君	みやうち ひでき	自民	福岡4区
理事	橋 慶一郎君	たちばな けいいちろう	自民	富山3区
理事	根本 幸典君	ねもと ゆきのり	自民	愛知15区
理事	菊田 真紀子君	きくた まきこ	立憲	新潟4区
理事	牧 義夫君	まき よしお	立憲	比例東海
委員	青山 周平君	あおやま しゅうへい	自民	比例東海
	池田 佳隆君	いけだ よしたか	自民	比例東海
	石橋 林太郎君	いしばし りんたろう	自民	比例中国
	上杉 謙太郎君	うえすぎ けんたろう	自民	比例東北
	勝目 康君	かつめ やすし	自民	京都1区
	柴山 昌彦君	しばやま まさひこ	自民	埼玉8区
	鈴木 貴子君	すずき たかこ	自民	比例北海道
	谷川 弥一君	たにがわ やいち	自民	長崎3区
	辻 清人君	つじ きよと	自民	東京2区
	中曽根 康隆君	なかそね やすたか	自民	群馬1区
	中村 裕之君	なかむら ひろゆき	自民	北海道4区
	丹羽 秀樹君	にわ ひでき	自民	愛知6区
	船田 元君	ふなだ はじめ	自民	栃木1区
	古川 直季君	ふるかわ なおき	自民	神奈川6区
	穂坂 泰君	ほさか やすし	自民	埼玉4区
	松本 剛明君	まつもと たけあき	自民	兵庫11区
	三谷 英弘君	みたに ひでひろ	自民	比例南関東
	山口 晋君	やまぐち すずむ	自民	埼玉10区
	山本 左近君	やまもと さこん	自民	比例東海
	義家 弘介君	よしいえ ひろゆき	自民	比例南関東
	荒井 優君	あらい ゆたか	立憲	比例北海道
	梅谷 守君	うめたに まもる	立憲	新潟6区
	白石 洋一君	しらいし よういち	立憲	比例四国
	森山 浩行君	もりやま ひろゆき	立憲	比例近畿
	柚木 道義君	ゆのき みちよし	立憲	比例中国
	吉川 元君	よしかわ はじめ	立憲	比例九州
	金村 龍那君	かねむら りゅうな	維新	比例南関東
	高橋 英明君	たかはし ひであき	維新	比例北関東
	早坂 敦君	はやさか あつし	維新	比例東北
	堀場 幸子君	ほりば さちこ	維新	比例近畿
	平林 晃君	ひらばやし あきら	公明	比例中国
	山崎 正恭君	やまさき まさやす	公明	比例中国
	鰐淵 洋子君	わにぶち ようこ	公明	比例近畿
	西岡 秀子君	にしおか ひでこ	国民	長崎1区
	宮本 岳志君	みやもと たけし	共産	比例近畿

役職	氏名	会派名(略称)	選挙区
委員長	高橋 克法	(自民)	栃木
理事	今井 絵理子	(自民)	比例
理事	上野 通子	(自民)	栃木
理事	中条 きよし	(維新)	比例
	赤池 誠章	(自民)	比例
	赤松 健	(自民)	比例
	白井 正一	(自民)	千葉
	櫻井 充	(自民)	宮城
	末松 信介	(自民)	兵庫
	高橋 はるみ	(自民)	北海道
	橋本 聖子	(自民)	比例
	熊谷 裕人	(立憲)	埼玉
	古賀 千景	(立憲)	比例
	斎藤 嘉隆	(立憲)	愛知
	宮口 治子	(立憲)	広島
	伊藤 孝江	(公明)	兵庫
	竹内 真二	(公明)	比例
	松沢 成文	(維新)	神奈川
	伊藤 孝恵	(民主)	愛知
	吉良 よし子	(共産)	東京
	船後 靖彦	(れ新)	比例

各県 '23年度予算編成期に入ります 対県要請にとりくもう

区分	人数
生活保護	43人
～590万円	5230人
～610万円	508人
～910万円	2455人
910万円～	1281人
合計	9507人

上記の表は、山口県の私立高校生年収世帯別の人数一覧表です。8月のブロックキャラバン対県要請で、経常費助成の配分基準表とともに、すすめる会への提示を要求したものです。

文部科学省は、2020年の制度拡充をもって、都道府県別の一覧表を作成しなくなりました。

しかし、折り返し点を回ったに過ぎない「私学の無償化」を前進させるには、政策を立案のためにも、このデータが必要です。

山口県では県議会議員も対県要請に5人参加されます。全国私教連及びブロック各県とともに議員からも強く要請され、入手できました。

この秋の私学助成運動を攻勢的に展開していくためにも、大きな成果です。

ただ、「拡充してください」と訴えるのみでは、財政難を理由に俎上に載せられずに終わってしまいます。県民の当然の権利として客観的なデータを提示させ、政策を持った対県要請を旺盛に展開しましょう。

実態を発信し、世論を起こそう

「9月末学費滞納調査」全国で400校分の集約を!!

岩手では豪雨の中、私学フェスティバルが取り組まれました。県民に私学の生徒の澁刺とした姿と私学の学費問題を訴えるとりくみです。このように私学の実態を発信することは重要です。

現在、全国私学助成をすすめる会と事務局全国私教連では、2022年9月末の学費滞納調査を全国に呼び掛けています。全国私立高校の約3分の1に当たる400校分のデータと「実態」を集約し、どの結果を発信することで「私学の学費問題はまだ終わっていない、子どもたちが安心して学べる条件のために『就学支援金』の拡充を!!」と世論を喚起するためにも、全国の協力を強く求めます。

9月末学費滞納調査 締切10月31日です!!